

令和4年度

事業報告書

特定非営利活動法人 日本プール利用推進協会

1 事業の成果

令和4年度は、団体の活動を多くの人に知っていただくために広報事業に力を入れ、支援を得ることによってイベントを実施していった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 1,115,523 】円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
プール活動の広報事業	アモーレリフティング水中写真撮影会・写真展	8月21日・28日、11月21～27日	千葉国際総合水泳場・日本大学文理学部	3人	障がい者	7組	530,414
水中運動等研究事業	研究方法についての調査	随時	オンライン	4人	—	—	240,000円

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 0 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)

2022年度を終えて

4月に公式サイトが完成し、各種SNSなどでの発信を開始。
Facebook、Instagram、Twitterの運用をしながら、協会の知名度の向上やビジョンの発信に努めた。

5月～6月にかけてはプール活動の広報事業である「アモーレリフティング」開催の準備を開始、クラウドファンディングによって実施資金を集め実行するための必要な準備を進めた。

7月1日～31日までのクラウドファンディングでは、2日目にしてファーストゴールを達成、セカンドゴールも最終日の31日に達成し、70人の方から819,600円のご支援をいただいた。
主なご支援は理事・正会員の知人だったが、少数とはいえそれまで関わりのない方にまで活動を伝えることができたのは、資金獲得に加えて大きな成果だった。
またクラウドファンディングを実施する過程で「何のために行うのか」「どんなリターンが喜ばれるのか」などを理事の間で議論、正会員と共有し、自分たちが何をしていくかを改めて見つめ直すことができたのも、団体内にとって大きな収穫だったと言える。

クラウドファンディングと同時並行で、写真撮影の参加者も募集を行った。昨年のテスト撮影の方や理事・正会員の知り合いの方にお声がけして7組の方にご参加いただくことができた。

イベントや団体自体の知名度がまだまだ低いため参加者を集めるのには苦労したが、撮影に参加した方々は初めての体験にもかかわらずチャレンジしてくださり、その姿に撮影をさせてもらうこちらがパワーをいただいた。
また、クラウドファンディングで募ったサポートの方々も参加者を安心させ、安全に撮影が進むようにそれぞれが考え動いてくださり大変助けられた。
このようにして8月の撮影は事故などなく無事に終了した。
毎日新聞社の取材も入り、後日夕刊一面とウェブ版に掲載された。

その後、11月の写真展示に向けての準備を進めていった。サポートの方の繋がりでも当初予定していた日本大学文理学部以外で2つのイベントでの展示もさせていただくことができた。（ハンズオン東京他）

9月には、クラウドファンディング支援者限定のオンライン写真お披露目イベントを実施、5名の方にご参加いただき、撮影の裏話などを話しながら出来上がった写真を見て完成をともに喜んだ。

11月の日本大学文理学部の展示では、学生の方はもちろん大学で行われる催しで構内にきた方々や大学の職員・先生方、プール教室の保護者の方にも目にさせていただき、「こんな世界があるんですね」「いろんな人に目にさせていただきたい」などのご感想を直に聞くことができ、今後の活動の励みとなった。

1月からは次年度の計画を理事を中心となって策定、次年度のアモーレリフティングの関しても新たな形でチャレンジしていこうということになり、計画を現在進めている。
また、3月には8月アモーレリフティングでサポートして下さった大学教授の方が著書で当団体及びアモーレリフティングについて執筆してくださり、改めて自分たちの活動がどのような意味を持ちどのように捉えることができるのかを知る機会となった。

2023年度は、アモーレリフティングで得た支援や応援を糧としてそれ以外の事業（研究・提言）を進めていくとともに、ビジョン達成まで団体の活動が持続可能な形で行えるよう、団体の運営に関しても強化していきたい。

令和4年度 活動計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

特定非営利活動法人

日本プール利用推進協会

(単位：円)

科目	特定非営利活動に係る事業		その他事業		合計
	金額	小計・合計	金額	小計・合計	
【A】 経常収益					
1 受取会費		10,000		0	10,000
賛助会員受取会費	10,000				
2 受取寄附金		1,028,851		0	1,028,851
受取寄附金	1,028,851				
3 受取助成金等		0		0	0
4 事業収益		0		0	0
5 その他の収益		0		1	1
受取利息			1		
経常収益計		1,038,851		1	1,038,852
【B】 経常費用					
1 事業費					
(1) 人件費		0		0	0
(2) その他経費		770,414		0	770,414
消耗品費	20,200				
印刷製本費	6,362				
通信運搬費	22,380				
旅費交通費	15,000				
会議費	7,813				
諸謝金	155,000				
外部委託費	224,709				
広告宣伝費	74,970				
交際費	3,980				
研究開発費	240,000				
事業費計		770,414		0	770,414
2 管理費					
(1) 人件費		0		0	0
(2) その他経費		345,109		0	345,109
消耗品費	33,105				
通信運搬費	56,900				
旅費交通費	51,060				
諸謝金	60,000				
支払手数料	132,159				
広告宣伝費	8,885				
研修費	3,000				
管理費計		345,109		0	345,109
経常費用計		1,115,523		0	1,115,523
当期経常増減額【A】－【B】・・・①		-76,672		1	-76,671
【C】 経常外収益					
経常外収益計		0		0	0
【D】 経常外費用					
過年度損益修正損	327,736				
経常外費用計		327,736		0	327,736
当期経常外増減額【C】－【D】・・・②		-327,736		0	-327,736
経理区分振替額・・・③					
税引前当期正味財産増減額①+②+③・・・④		-404,408		1	-404,407
法人税、住民税及び事業税・・・⑤					
前期繰越正味財産額・・・⑥					1,424
次期繰越正味財産額④－⑤+⑥					-402,983

令和4年度 貸借対照表

（令和5年3月31日現在）

特定非営利活動法人 日本プール利用推進協会

（単位：円）

科	目	金額	小計・合計
【A】	資産の部		
1	流動資産		
	現金預金	456,045	457,045
	未収金	1,000	
	流動資産合計・・・①		457,045
2	固定資産		
	(1)有形固定資産		0
	(2)無形固定資産		0
	(3)投資その他の資産		0
	固定資産合計・・・②		0
【A】	資産合計①+②		457,045
【B-1】	負債の部		
1	流動負債		
	未払金	450,028	450,028
	流動負債合計・・・③		450,028
2	固定負債		
	長期借入金	410,000	410,000
	固定負債合計・・・④		410,000
	負債合計③+④		860,028
【B-2】	正味財産の部		
	前期繰越正味財産額	1,424	
	当期正味財産増減額	-404,407	
	正味財産合計		-402,983
【B】	負債及び正味財産合計【B-1】+【B-2】		457,045

令和4年度 財産目録

（令和5年3月31日現在）

特定非営利活動法人 日本プール利用推進協会

（単位：円）

科	目	金額	小計	合計
【A】	資産の部			
1	流動資産			
	現金預金 手元現金 ゆうちょ銀行普通預金	5,685 450,360	456,045	
	未収金 賛助会員会費未収金	1,000	1,000	
	流動資産合計・・・①			457,045
2	固定資産			
	(1)有形固定資産			
	(2)無形固定資産			
	(3)投資その他の資産			
	固定資産合計・・・②			
【A】	資産合計 ①+②			457,045
【B-1】	負債の部			
1	流動負債			
	未払金 顧問等への謝金 電話料金	450,000 28	450,028	
	流動負債合計・・・③			450,028
2	固定負債			
	長期借入金 代表者借入金	410,000	410,000	
	固定負債合計・・・④			410,000
【B-1】	負債合計 ③+④			860,028
【B-2】	正味財産合計 【A】-【B-1】			-402,983

令和4年度 計算書類の注記

事業報告用

特定非営利活動法人 日本プール利用推進協会

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	水中運動研究事業	プール活動の広報事業	プール指導者・利用者の支援事業	その他の事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費					0	10,000	10,000
2. 受取寄附金		1,028,851			1,028,851		1,028,851
3. その他の収益				1	1		1
経常収益計	0	1,028,851	0	1	1,028,852	10,000	1,038,852
II 経常費用							
(1) 人件費							
人件費計							
(2) その他経費							
消耗品費		20,200			20,200	33,105	53,305
印刷製本費		6,362			6,362		6,362
通信運搬費		22,380			22,380	56,900	79,280
旅費交通費		15,000			15,000	51,060	66,060
会議費		7,813			7,813	60,000	67,813
諸謝金		155,000			155,000		155,000
外部委託費		224,709			224,709		224,709
広告宣伝費		74,970			74,970	8,885	83,855
交際費		3,980			3,980		3,980
研究開発費	240,000				240,000		240,000
支払手数料					0	132,159	132,159
研修費					0	3,000	3,000
その他経費計	240,000	530,414	0	0	770,414	345,109	1,115,523
経常費用計	240,000	530,414	0	0	770,414	345,109	1,115,523
当期経常増減額	-240,000	498,437	0	1	258,438	-335,109	-76,671

3. 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金 (代表者借入金)	0	410,000		410,000
合計	0	410,000	0	410,000

4. 役員及びその近親者との取引の内容
役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人との取引
(活動計算書)			
賛助会員受取会費	10,000		5,000
受取寄附金	1,028,851		100,000
活動計算書計	1,038,851	0	105,000
(貸借対照表)			
長期借入金	410,000	410,000	
貸借対照表計	410,000	410,000	0

5. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・ 過年度損益修正損

過年度損益修正損327,736円は、前期(第1期)の諸謝金、研究開発費に係る費用であります。